

新刊紹介

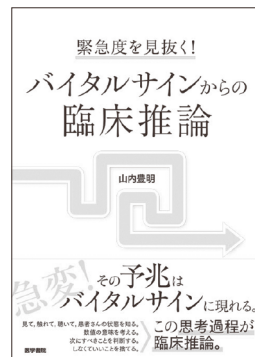


緊急度を見抜く！

バイタルサインからの臨床推論

著 山内豊明
発行 医学書院
定価 2530円（本体2300円＋税10％）

看護師には緊急度を見極める力が不可欠である。呼吸や脈拍、血圧の変化を、器械に頼らず、見て触れて聴いて、患者の状態を知り、数値の意味を考え、次にすべきことを判断しなければならない。本書では、確実な臨床推論が求められる急変時に、必要な対応につなげるためのフィジカルアセスメントを中心に解説する。

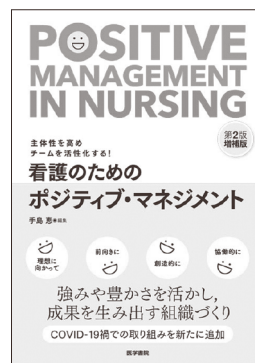


主体性を高めチームを活性化する！

看護のためのポジティブ・マネジメント 第2版増補版

編著 手島恵
発行 医学書院
定価 2860円（本体2600円＋税10％）

ポジティブ・マネジメントは、1人ひとりが主体的に物事に取り組めるようにして組織の活性化をめざす管理手法。本書はその知識とともに、事例をとおして、組織やスタッフの優れた特性、強みに注目し、組織づくりに成果を出す取り組みを紹介。COVID-19禍の状況をどう乗り越えるかのヒントも得られる。

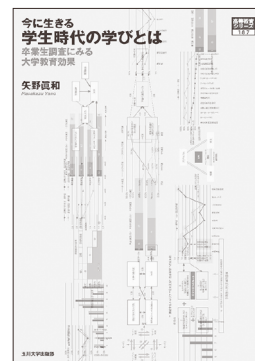


今に生きる学生時代の学びとは

卒業生調査にみる大学教育の効果

著 矢野真和
発行 玉川大学出版部
定価 3520円（本体3200円＋税10％）

「大学で学んだことは社会で役に立たない」と言われるが、果たして本当なのか。そこに問題意識をもつ社会学者が卒業生へのアンケート調査を実施し、膨大なデータをKJ法や統計学を駆使して実証的に分析した。自由記述による言葉と数字の検証結果から、卒業後にも生かされる大学での学びの実像を描く研究書。



看護職とハラスメント

“サバイバー”の語りから見てくるもの

編 「看護職とハラスメント」実態調査班
執筆 安部陽子、末武友紀子、御興久美子、杉林稔、中澤瞳、坂井志織
発行 日本看護協会出版会
定価 1100円（本体1000円＋税10％）

臨床と教育現場を対象に実態調査を実施し、看護師間のパワー・ハラスメントの実態が明らかになった。想像を超えるハラスメントの事例をもとに、精神科医や相談員、専門家が、ハラスメントが起きにくい環境や職場風土に変えるための知識を提供し、苦悩する当事者と相談担当者に必要な姿勢や対応を伝授する。

